

令和5年度 大阪府立港南造形高等学校

第2回 学校運営協議会 議事録

開催日時	令和5年12月4日(月) 15:00~16:30
開催場所	本校 本館1階 ガイダンスルーム
出席者(委員)	美濃 幸男 会長、宮原 康 委員、文野 忍 委員、寺田 摩弥 委員
出席者(学校)	校長、教頭、事務長、首席(人権教育推進委員長)、教務部長、生徒指導部長、進路指導部長、総務部長、保健部長、造形科長、第1学年主任、第2学年主任、第3学年主任 合計13名
傍聴者	なし
意見書	なし
協議会資料	令和5年度版 「ようこそ先輩」報告資料 学校令和5年度 本校教育活動進捗状況 各分掌・委員会・学年報告資料
備考	なし
議題等	1 開会の挨拶 2 委員紹介 3 学校より報告 4 協議 5 閉会のあいさつ

議事内容・承認事項等(意見の概要)

- 1 開会の挨拶(校長)
 - ・中間報告ということで年度末までにどのような課題があるかご検討よろしくお願ひします。
- 2 委員紹介
本日配布資料の説明(教頭)
- 3 学校より報告
 - (1) 令和5年度、本校教育活動の進捗状況(校長)
 - ICT教育の推進について
 - ・座学を中心に単焦点プロジェクターの活用が進んでいる。1人1台端末の活用も課題の提供やワークシートの提出などに使用している。
 - 造形科目では、主にプロジェクターの活用で動画を映し出したり、配置、構成を説明したりするときに利用されている。
 - キャリア教育推進の取り組みについて
 - ・1学期7月11日 卒業生による「ようこそ先輩」の実施。
 - 造形1期生3名、7期生1名、の計4名の卒業生を迎え「今の自分がここに立つまで」「高校生だった頃の将来への思い」「これからの夢」テーマに講演。実施後のアンケートでは肯定的な回答が多かった。また記述の部分では生徒の将来に対する関心の高さと不安が推測できた。
 - 地域連携、地域交流の活動拡大
 - ・8月24日 小中学校教員対象実技研修会の復活。42名の参加者。
 - 大阪の美術教育の振興に貢献できた。来年度、小学校2中学校5の講座を用意し引き続き実施する予定。
 - ・9月の文化祭では、4年ぶりに一般公開。食品販売も再開。
 - ・地域の幼稚園に文芸同好会と有志が読み聞かせボランティア活動を行った。
 - ・大阪880万人訓練では地域との合同避難訓練実施。
 - ・住之江区の特殊詐欺撲滅キャンペーンに協力。配付物に貼るシールのデザインを手がけた。
 - ・11月5日「すみのえアートビート」体験型アートで参加。
 - ・11月25日「住之江区民のための子育て応援イベント」に似顔絵描きで参加。
 - ・大学や専門学校との連携。出前授業、オープンキャンパスや体験授業に参加。
 - ・PTA社会見学 嵯峨美術大学(日本画模写体験・大覚寺見学)

○『全国の中心的役割』

- ・ R 8 年度、全国高等学校美術工芸教育研究大会
全国高等学校芸術文化連盟研究大会

大阪での実施に向け、会場決定や組織、予算見通し、中心となる教員の育成。

○本校 40 周年記念イベントについて

- ・ 記念誌、記念講演（本校卒業生 塩田千春様）、記念美術展の準備。

(2) 各部・科より報告

■教務部

- ①年間行事予定 ②新教育課程について ③令和 6 年度教科書選定について

■生徒指導部

- ①盗難防止策について ②ロッカー整理に対する指導 ③みだしなみについて
④生徒の様子など

■進路指導部

- ①進路に関する説明会について ②学校斡旋就職について ③進学について

■保健部

- ①感染対策について ②各種検診について ③防災避難訓練について
④環境衛生検査について

■総務部

- ①学校広報活動について ②生徒会活動及び行事について ③在学奨学金につ
いて ④蒼風会について

■庶務・PTA

- ①PTA活動について ②その他

■人権推進委員会

- ① 人権教育について ②教員対象の人権研修について

■造形科

- ①実習授業について ②高校展について

■第 1 学年

- ①在籍者数 ②学年の予定について ③修学旅行について (R 6. 10 月)

■第 2 学年

- ①在籍者数 ②修学旅行について ③ 3 年次類型型選択について

■第 3 学年

- ①在籍者数 ②進路指導について ③学校生活について

4 協議（議長 美濃委員）

(委員)

- ・コロナ前とほぼ同じペースで動いている報告を受けてうれしかった。コロナ時は生活が狂ったり、ものの考え方で変わってしまっていた。
- ・盗難に関しては啓発活動に取り組んでほしい。
- ・昨日も大きな地震があったが、避難訓練で地域の保育園も参加してもらっている取り組みはうれしい。
- ・人権教育の取り組みの工夫、生徒の心に響いたと聞いて一番うれしかった。生徒は今回のことをきっかけに深いところまで考えてくれるきっかけになれば。

(委員)

- ・地域の連携が充実している。『ようこそ先輩』の企画がすごくいい。
- ・人権教育では「障がい者問題」「金融リテラシー」など生徒が入っていきやすいように工夫されている。
- ・修学旅行の東北、深い歴史と現代美術。すごくセンスのいい選定。生徒のアンケート結果は満足度の数値が高くとてもすごいと思った。
- ・小中学校教員対象実技研修、特に小学校の先生への指導をすごく期待している。美術

教育を小さな子どもたちにしっかり教えられるように。

(委員)

- ・奨学金講習会ほんとうにありがたい。
- ・『ようこそ先輩』の企画すごくいい取り組み。私も聞きたい。
- ・修学旅行の青森。「ねぶた」という伝統文化に触れる機会で、将来自分も携わりたいという生徒がでてくるのでは。
- ・多くの生徒への面接指導ありがとうございます。

(委員)

- ・学校が学校らしい姿をとりもどしているのが実感できる。
- ・PTA活動は交流も増え、行事ごとに絆が深まりいい感じに活動ができています。
- ・本校の生徒は自分のことをアピールするのが苦手、ひかえめな生徒が多い。すばらしい学校に在籍していることを自信に、もっと自分をどんどん出してほしい。
- ・コミュニケーション能力、プレゼン能力が求められる社会、高校時代から身につけてほしい。
- ・『ようこそ先輩』の企画に私も参加したい。
- ・地域に本校の良さをもっと知ってもらえればいいので良いと思う。

(委員)

- ・学校活動が再開できて安心。
- ・『ようこそ先輩』の企画、教育者が話すより先輩の言葉のほうが響くので良いと思う。
- ・小中学校教員対象実技研修会、以前に比べ参加者が少し減っているように思うが、来年度以降も続けて参加人数を増やしてほしい。
- ・イタリア研修では現物に触れてもらいたい。

6 閉会のあいさつ

(校長)

たくさんの貴重なご意見をいただきありがとうございます。

現在、3年生は「港南展」1、2年生は「芸文祭」に向けて制作中です。2月には新1年生を迎え入れる準備を進め、3月には皆様にいいご報告をさせていただけるように精進してまいります。

諸連絡

次回 第3回協議会は、3月初旬に予定